

令和7年度 軽費老人ホームケアハウス有明事業計画

1 運 営 方 針

ケアハウス有明は、自炊ができない程度の身体的機能の低下が認められ、独立して生活するには不安がある高齢者が利用する施設（定員40名）として、平成15年8月に開設し、21年7ヶ月が経過しました。

当施設は、「利用者の自主性と自立性を尊重し、安心して健康で充実した生活を送ってもらう」ことを基本理念として、利用者が生きがいを持ち、潤いのある生活を送れるようサービスの充実に一層努めています。

また、新型コロナウイルスなどの感染症対策として、引き続き、基本的な感染防止に努めます。

2 事 業 計 画

(1) 利用者サービス

- ① 利用者が健康で、自立した生活が送れるよう、日常生活面での精神的、身体的な不安や悩みに対して、心理・情緒面でのサポート、また介護保険等の情報提供を行うほか、年度当初には、個人面談を実施し、個々のニーズにあったサービスの提供に努めます。
- ② 食事については、食中毒の予防に万全を期するとともに、地元の食材等も取り入れながら、季節感や郷土食を味わせる献立づくりと、満足していただける食事ができるように嗜好調査を行い、希望に添うような食事の提供に努めます。
- ③ 利用者が生きがいをもって健やかに生活が送れるよう、体操やクラブ活動等を実施します。また、利用者同士の親睦を深め、楽しみを持って生活が送れるよう、季節に応じて節分や運動会などの行事を開催します。

(2) 健康・衛生管理と安全対策

- ① 常日頃から利用者の健康状態を把握し、早期疾病対策に努めるとともに、身元保証人と密接な連携を図ります。
- ② 事故・感染症等の対策として、定期的に対策委員会を開催し、施設内、施設周辺の環境整備、衛生面の管理に努めます。また、利用者には、転倒予防としての体操の提供や、マスク着用や手洗いなど感染対策をお願いするとともに、緊急時には、マニュアルに基づく迅速な対応を行います。
- ③ 防災対策として、災害発生時に迅速かつ適切に避難ができるよう、定期的な防災訓練を実施するとともに、法人内の各施設との共助と専門家による指導も取り入れ、防災意識の高揚に努め、併せて防災用食品・物品の備蓄を行います。
- ④ 施設整備として、外壁の補修工事を実施するとともに、利用者が安全・安心な生活が送れるよう、建物・設備関係の良好な維持管理に努めます。

(3) 職員の資質向上

職員の資質向上と視野拡大を図るため、専門分野や一般教養等の幅広い研修に積極的に参加し、自己研鑽に努めます。